

全校集会 校長講話

MOISの校訓 3つのG

その3の2

スライド3枚目と5枚目には、最下段に外部のサイト(YouTube)へのリンクがありますので、それをクリックすると動画が見られます。
また、8枚目のスライドは中央の写真の下に外部のサイト(NHK)へのリンクがあり、その先のWEBサイト上の同じ写真をクリックすると動画が見られます。
いずれもストリーミングのための通信を行いますので、通信環境に注意してください。

3つのG

Grit（グリット）＝やり抜く力

Growth（グロウス）＝成長し続ける力

Global（グローバル）＝世界に視野を広げる力

地球規模の環境問題は今後どうなるのか

国連気候変動枠組み条約（UNFCCC）第29回締約国会議（COP29）が、11月11日から22日までアゼルバイジャンの首都バクーで開催されました。

地球規模の環境問題・・・一人目の人物

グレタ・トゥンベリさんを知っていますか？

2019年9月にニューヨークの国連本部で開催された「気候行動サミット」に出席し、各国の首脳らを前に怒りで声を震わせながら、地球温暖化対策を訴える演説をしたスウェーデンの環境活動家です。（当時16歳）



国連気候行動サミットにおけるグレタ・トゥンベリさんのスピーチ（日本語字幕版） - YouTube

率直な主張と辛辣な表現によって、世界中で賛否が分かれたグレタさんの演説でした。

その後もグレタさんは、気候変動などの環境問題等に関して世界各地で抗議活動を行い、昨年はガザ地区での戦闘について即時停戦を訴えたり、今年10月にはベルギーで化石燃料への補助金支出に反対する抗議活動に参加したりしています。(21歳)



しかし、世界規模の環境問題に一石を投じた子どもは、彼女が初めてというわけではありません。

地球規模の環境問題・・・二人目の人物

グレタさんからさかのぼること27年前の1992年6月、ブラジルの首都リオデジャネイロで、国連環境開発会議（地球サミット：U N C E D）が世界各国の政府代表らの参加のもと開催されました。

その会議に、子どもの環境団体（ECO：the Environmental Children's Organization）の代表として参加した日系カナダ人セヴァン・カリス＝スズキさんは、子どもの視点から世界の環境問題について演説を行いました。

当時セヴァンさんは **12歳** でした。



<https://www.youtube.com/watch?v=1SZD6pGXsaM>

セヴァンさんが代表した「子どもの環境団体＝ECO」は、9歳の時に4人のクラスメートたちと作ったものだそうです。

これは後に『あなたが世界を変える日 12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ』という本になったり、『セヴァンの地球のなおし方』という映画になったりしました。

その後セヴァンさんは、アメリカのイエール大学に進学して理学を学び、やがてカナダのビクトリア大学大学院で環境科学の博士号を取り、45歳の現在も環境活動家として活躍中です。



2人のスピーチを聞いて

あなたは何を感じ、何を考えましたか？

あなた自身は、自分たちの未来をどうしたいと思いますか？

彼女たちの思い描く未来が、唯一の答えなののでしょうか？

理想と現実が一致しないのは、どうしてなののでしょうか？

よりよい世界とは、どのような世界なののでしょうか？

よりよい世界とは、どうすれば実現できるのでしょうか？

そのために私たちは、何をすべきなののでしょうか？

そのためにあなたには、何ができるのでしょうか？

再び・・・「地球規模の環境問題は今後どうなるのか」ではなく、
「地球規模の環境問題を今後どうするのか」でしょう。

2人のスピーチを聞いて

最後に今朝（12月2日）のNHKニュースからのトピック



プラスチックめぐる国際条約 合意見送り 各国の隔たり埋まらず

プラスチックめぐる国際条約 合意見送り 各国の隔たり埋まらず | NHK | 環境

再び・・・3つのG

Grit「最後までやり抜く力」を身に付け、
Growth「生涯に渡って学び、成長し続ける」ことで、
Global「国際的な視野を持って、
よりよい世界を築くことに貢献する」人になっていこう！

自分にできることは何なのか、
自分の頭で考えて、覚悟して、自分自身の行動に！

6年生諸君！ そのために今は

がんばれ青春！悔いを残すな！！